

「脳梗塞リハビリステーション研修センター」主催

ボバース概念に基づく脳卒中片麻痺者のADLへのアプローチについて - 明日の臨床から生かせる編 -

「もっと学びたい方、これから学ぶ方も大歓迎！

片麻痺患者様への治療技術・知識をわかりやすく説明します」

今回の研修では、脳卒中片麻痺患者のADLに着目してお話しします。各ADLの中でどこに着目して、どのようなアプローチが効果的であるか学んでいただけたらと思っています。

内容

- ①脳梗塞リハビリステーションについて
- ②講師紹介（KNERCについて）
- ③脳卒中患者のADL動作で着目すべきポイント
- ④評価及び治療のポイント
患者情報、身体機能に合わせた治療の構築について
ボバース概念に基づいた考え方について

メッセージ：

全国規模での研修を多数実施し、セラピストの皆様へ、知識と技術を少しでも得てもらえたらと考えています。

今回の研修をきっかけに、明日からの臨床に是非生かしてみてください！

講師紹介

上賀茂神経リハビリテーション教育研究センター（KNERC）

Bobath Basic Course Instructor

作業療法士 小野 剛

群馬大学医療技術短期大学部卒業後、大阪府の回復期病院へ入職。入院患者様へのリハビリを行いながら、日本福祉大学大学院情報・経営開発研究科博士前期課程を修了。

その後2010年より国際ボバース基礎講習会インストラクターの資格を取得し、回復期病院退職後は、上賀茂神経リハビリテーション教育研究センター（KNERC）を立ち上げ、各種研修会の開催と技術指導を多方面に発信している。

★後日、アーカイブ配信のURLを発行いたします。安心してお申込ください♪

開催概要 / お申込QRコードはこちら(事前決算)

- 日程：6月22日（土）14時～17時
- 場所：オンライン開催@ZOOM / 定員50名限定
- 費用：3,300円（事前決済になります）



※スキャン後、氏名・所属先・職種・連絡先等を入力ください

主催・問合せ：脳梗塞リハビリステーション福岡
TEL：0120-924-409 ㊚：info@kyu-reha.jp
運営：株式会社スターパートナーズ 研修担当

